

再生可能エネルギー事業の資金環境を整備するための 利子補給金助成事業費補助金

平成30年度予算額 **2.0億円 (3.0億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 指定電気事業者制度の下では出力制御に上限が設けられないことから、発電事業者がプロジェクトファイナンス(※1)により全額を資金調達することができず必要な自己資金が増える一方で、発電事業者が自己資金を追加投入することが難しい場合があります。指定電気事業者制度の下でプロジェクトファイナンスを実行するため、追加的に必要な自己資金相当分へのメザンローン(※2)の利子分の一部を発電事業者に補助することで、プロジェクトファイナンスの成立を後押しします。

※1 プロジェクトファイナンス：融資対象事業から生み出されるキャッシュフローを返済の原資とする手法

※2 メザンローン：通常借入よりも返済順位が後になる借入れ。投資リスクに見合った金利水準が設定される。

成果目標

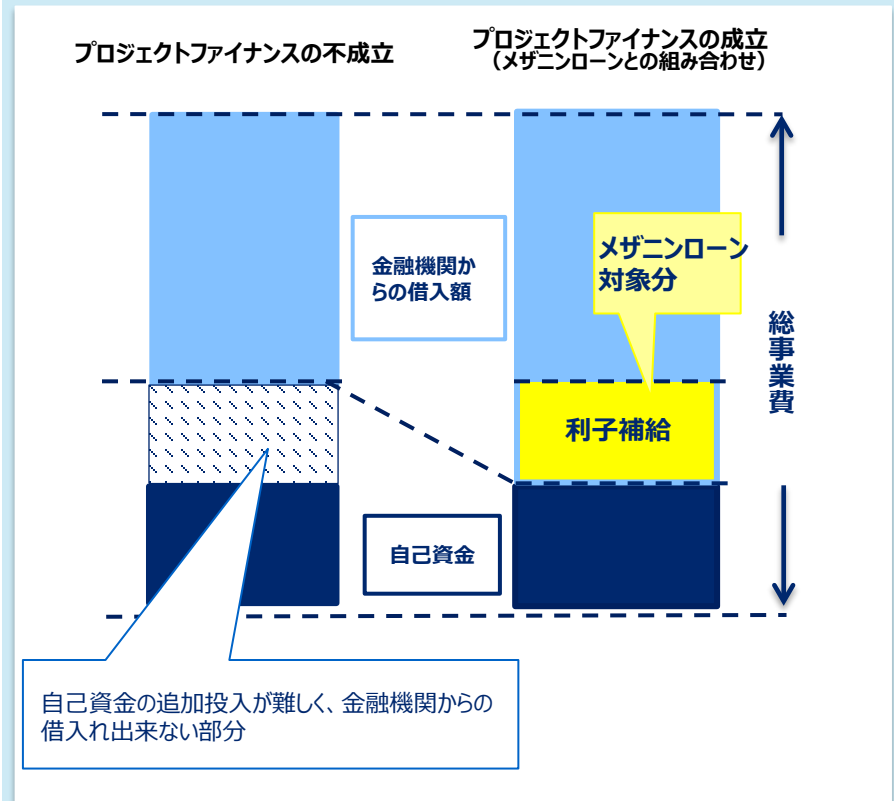
- 平成29年度からの事業であり、本事業を通じて、エネルギーミックスで示されている平成42年度(2030年度)に再エネを22%-24%導入するという見通しの実現を目指します。

条件(対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

メザンローンによる資金調達イメージ



- 補助の概要：契約時の貸出金利に対して、メザンローン部分の金利の最大1/2(ただし、3.0%を上限とする)を補助する。